



4 月 例 会 ご 案 内

～旧新庄町の史跡をめぐる～



葛城山東麓の旧新庄町に散在する古墳や神社を訪れます

日 時 2024年4月14日(第2日曜日)

コ ー ス

JR大和新庄駅(集合場所) ～～ 近鉄新庄駅 ～～ 飯豊天皇植口丘陵
～～ 屋敷山公園(屋敷山古墳) **昼食** ～～ 博西神社 ～～ 梅乃宿酒造
～～ 柿本神社・近鉄新庄駅～～ JR大和新庄駅(解散場所)
(一次解散場所) _____印; トイレ所在地

- ◇ 行 程 : 約 7km 葛城山麓の緩やかな登り下りがあります
- ◇ 全員集合場所・時間 : JR大和新庄駅 9:50分
- ◇ 一次解散場所・時間 : 近鉄新庄駅 14:20分頃
- ◇ 最終解散場所・時間 : JR大和新庄駅 14:40分頃
(※王寺行き 15:03分発)
- ◇ 食 事 : 弁当持参でおいで下さい
- ◇ 服 装 : 水筒、雨具など持参。歩きやすい靴・服装で
- ◇ 雨天中止 : 前日の午前8:45分のNHKニュース中の天気予報で、奈良県北部の午前中の降水確率が60%以上であれば中止

※不明の時は会長 河本(携帯:080-6112-3406)まで

- ◇ 当日会員の方は“当日会費”として一人500円を頂きます
- ◇ 各自、体調や感染症対策などに十分留意して参加ください

《交通機関のご案内》

◇生駒線利用の方は次の電車でおいで下さい

近鉄 生駒 駅	↓	8:54分発	王寺行に乗車
近鉄 萩の台 駅	↓	9:03分発	↓ ↓ ↓
近鉄 東山 駅	↓	9:05分発	↓ ↓ ↓
近鉄 元山上口 駅	↓	9:07分発	↓ ↓ ↓
近鉄 平群 駅	↓	9:10分発	↓ ↓ ↓
近鉄 竜田川 駅	↓	9:12分発	↓ ↓ ↓
近鉄 王寺 駅	↓	9:18分着	下車、J R 和歌山線に乗換
J R 王寺 駅	↓	9:29分発	J R 和歌山線・五条行に乗車
J R 大和新庄 駅	↓	9:50分着	下車、集合

◇大阪・J R天王寺駅方面から

J R 天王寺 駅 ↓ 9:00分発 大和路快速奈良行きに乗車

J R 王寺 駅 ↓ 9:18分着 和歌山線五条行に乗り換え

※ J R 王寺駅和歌山線ホーム上で近鉄線グループと合流

◇J R奈良駅方面から

J R 奈良 駅 ↓ 9:00分発 大和路快速大阪行きに乗車

J R 王寺 駅 ↓ 9:16分着 和歌山線五条行に乗り換え

※ J R 王寺駅和歌山線ホーム上で近鉄線グループと合流

第54回 総 会 報 告 企画部

「お水取りが終わると春が来る」との言い伝え通り、春めいた暖かい朝を迎えました。9時開館の総合文化センターの開館を待ちかねたように役員とボランティアの会員が会場の「くまがしホール」の机配置・総会資料の配備を忙しく行いました。

今回従来と違ったのは横断幕と式次第がデジタル化され、バックのスクリーンに映し出された事です。

予定通り10時に総会を開き、司会の杉本氏の開会の言葉、会長挨拶、町長と教育長の来賓祝辞と進みました。その後、議長に中村氏を選び、総会成立宣言(会員70名の内、総会出席者29名+委任状提出者32名=合計61名で会員の過半数の出席)があり議案審議に入りました。



1) 議長選出 — 中村氏選出

- 2) 2023 年度活動報告
- 3) 2023 年度会計報告
- 4) 2023 年度会計監査報告
(以上について拍手で採決 — 拍手多数で可決)
- 5) 2024 年度事業計画
- 6) 2024 年度予算 (案)
- 7) 2024 年度役員 (案)
- 8) その他

◇「嶋左近積立金」について繁田会計から次の提案があった。

同積立金が 100 万円の大台に近づいている。一方で一般会計は会員数の減少もあり逼迫している。積立金を取崩し、一般会計を助ける方法を検討すべきでは。古墳整備時にお茶も出せない状況にある。

◇これに対して清水会員から次の意見があった。

史蹟を守る会の特別会計は、将来にわたって社会教育推進事業（文化財の保存・整備、研究等）に使用するための積立金であると理解している。これを取り崩し一般会計に組み入れるのであれば、まず今後の社会教育推進事業について検討すべきであり、その結果当面の執行が無い場合、緊急避難的に取崩すべきである。収入に見合った活動にすることも必要では

◇中村議長提案

一般会計の予算が逼迫し、今後、適正な予算執行が出来なくなる恐れがあり、何れにしても令和 6 年度中に、特別会計（嶋左近会計）の取り崩しも含めた、一般会計、特別会計の予算組みについて、役員会で検討し会員の皆様に提案して行きたい。

以上の議論をした後、拍手で採決を取り賛成多数で議題 5)～7)は承認され、議題 8)のその他で提案の積立金の取崩しに付いては中村議長提案通り、今期の役員会で議論していくことに決まった。

(河本記)



【総会後の講演会】

「中世平群谷と嶋氏」— 天文年間を中心に —

講師 平群町教育委員会 葛本 隆将 先生

時間 13:00分～14:30分

《公演要旨》

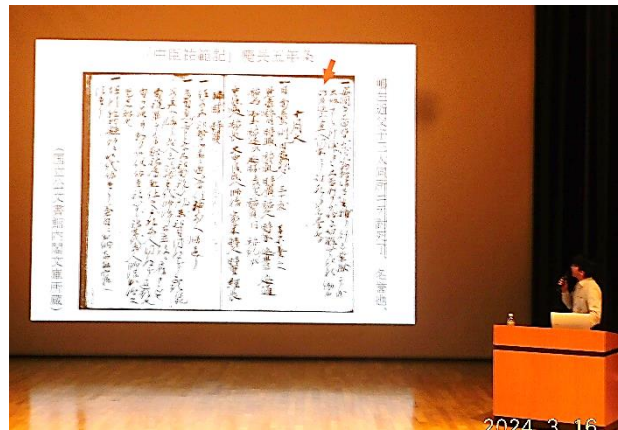
嶋左近清興の戦国期における活躍は知られるところだが、今回は清興以前の嶋氏が平群谷に根を下ろしていた天文年間に焦点を当てて、嶋氏やその周辺で活躍した武士団の動向を探ってみた。

この時代の和歌山県は土着の武士団が地域の寺社などと密接に結びついて地域社会を形成しており、

「和歌山人」と呼ばれる武士団が存在していた。この国人である曾歩曾歩氏や嶋氏、桐谷氏などは①本拠地の小領主として②興福寺や春日神社の家臣として③一乗院や大乗院の門跡寺院に仕え④和歌山の寺院社会とも繋がるなど多面的な性格を持つ

土着の武士団であり、相互に繋がりを持っていたと考えられ、平等寺春日神社の天文年間の社殿の建て替えに伴って奉納された神事能には平等寺周辺を地盤とする嶋氏・馬場氏・桐谷氏などが共に関わったことが資料上に見られ、清興以前の天文年間の嶋氏は特に卓越した存在ではなく、これらの有力氏族と協調して在地支配をしていたのではないかと推察される。（聴衆:25名）

※詳細は烏兔102号の20～29ページを参照ください



「総会議案書」・「烏兔の修正」について

第54回総会「議案書」及び「機関誌烏兔102号」に、誤字が有りましたので修正をお願いします。

○議案書2ページ、烏兔102号3ページ烏兔102号3ページ

2024(令和6)年度例会実施計画(案)の8月の項

誤：8月3日(土) “栢原市歴史資料館 館長 安村 俊史 先生

正：8月3日(土) “柏原市歴史資料館 館長 安村 俊史 先生

懐かしい顔が3月、休会から戻ってきました・・・よろしく (敬称略)

春木 良一 (北信貴ヶ丘)

新入会員紹介 (敬称略)

山崎 定子 (平群町若葉台) 3月から入会

令和6年度「第13回へぐり時代祭り」への協力依頼 文化部

実施日時 4月29日(月/祭日) 9:30~15:00

今年も時代祭りが開催されます。

平群の文化を伝える行事として当会も協力をしたいと思っております。時代祭り実行委員会では下記役割を募集しており、皆様の参加をお願いします。

役 割	時 間	必要人数
1. 本部受付・冊子販売	9~15時	1名
2. 平群駅前案内資料配り	9~11時	1名
3. 藤田家受付・冊子販売	9~15時	2名
4. 長屋王墓休憩所 道案内・お茶接待	10~15時	2名
5. 宮山塚古墳前 (椿井春日神社境内) 道案内・お茶接待	10~15時	2名

※各作業は実行委員会の責任者のもとで行います。

(説明はガイドの方が行います)

※協力可能な方は下記まで連絡下さい。

河本 携帯 : 080-6112-3406

福嶋 // : 090-4764-8084



「藤田家」庭清掃作業参加依頼

4月29日(月/祭日)に予定されている時代祭りに合わせて重要文化財・藤田家が特別公開されます。それに先立ち、下記要領で「藤田家」庭の清掃作業を行います。

当会も清掃作業に参加したいと思います。ボランティア活動に参加下さい。

- ・日 時 : 4月22日(月)9:00~ 作業終了まで
(当日雨天の場合は24日(水)に延期 同時刻)

- ・集合場所 : 藤田家門前

※作業用具は主催者準備 飲物は各自でご用意下さい。

みんなのひろば

☆☆☆例会に参加して☆☆☆

2月の例会「東大寺境内の文化財をめぐる」に初めて参加しました。近鉄奈良駅から大宮通りを歩いて西大門跡へ、ここなど今までは素通りでしたが丁寧に説明して頂きありがとうございました。感動しました。

2月堂では山城の方から竹を毎年お水取りの為に奉納されるというニュースは聞いていましたが、その行事を転害門で初めて見る事が出来ラッキーでした。

今回境内をめぐる、3月堂などその歴史を知らなさすぎに反省！

南大門での解散後、国立博物館へのお誘いに乗リダッシュ、入館は70歳以上の高齢者は無料でこれはオク！重要文化財の不動明王は迫力があり荘厳な雰囲気はただよっていました。沢山の仏像に目を見張り、最後は目と頭がいっぱいになりお茶タイム……。



今回が初めての参加で不安でしたが、ずっと仲間に入れて頂きました。3月から入会しましたのでこれからもよろしく願いいたします。

追伸 国立博物館での4月からの「空海特別展」はまた行きたいと思っています。

西 シゲ子(竜田川)

〈編集部より会員のみなさんへ〉

会報を、例会の案内や報告だけでなく、会員の皆さんの交流の場にはできないかという思いから「みんなのひろば」のコーナーを開いて約2年になります。

ここにきて、ひろばを見ていただいた会員の方から感想等の声や投稿を頂くようになり役員一同嬉しく思っています。

これからも、会員の皆さんの日ごろ生活や会に対してのご意見・要望その他なんでも結構ですので、積極的に「ひろば」へ投稿していただきますようよろしく申し上げます。

平群史蹟を守る会